

災害情報について

情報伝達の流れ

大雨になりそうな時は、気象情報や防災情報を確認しましょう。



情報の入手先

インターネットなどからも情報を入手できます。自分の身を守るため、積極的に情報を入手しましょう。

インターネット

● 相模原市ホームページ http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/	● 相模原市気象情報(予報・雨量を確認) http://www.micosfit.jp/sagamihara_city/
● 相模原市災害ツイッター @sagamihara_kiki	● 神奈川県災害情報ポータル https://www.bousai.pref.kanagawa.jp/
● 国土交通省 川の防災情報 http://www.river.go.jp/portal/#83	● 気象庁 https://www.jma.go.jp/jma/index.html
● 神奈川県雨量水位情報 https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/html/map/area/p10060_15.html 河川カメラ・雨量・水位情報を確認できます。	● さがみはらメールマガジン「防災」 entry-sagamihara@bousai-mail.jp 空メールを送ると、本登録用メールが届きます。



ひばり放送(防災行政用同報無線)

大地震発生時や避難指示、国民保護に関する情報等が発令された場合等に、一斉に情報を放送します。

(放送内容は以下の方法でも確認できます)

- テレビ神奈川(tvk)のデータ放送でご覧になれます
データ放送を表示させ「相模原市のマイタウン情報」から確認できます。
- ひばり放送テレホンサービス ☎ 0180-994-839
※ 通話料金が発生します。※ 一部の IP 電話や携帯電話からは利用できません。
- さがみはらメールマガジン「防災」に登録すると、放送内容が携帯電話・スマートフォンやパソコンへ配信されます
- 相模原市のホームページ
過去 3 つまでの履歴を確認できます。(携帯電話からも確認できます)



テレビによる情報入手

リモコンの d ボタンを押して防災情報を見る

1. テレビで 3 チャンネル(テレビ神奈川・tvk)を選局
2. リモコンの「d(データ)」ボタンを押します
3. 放送の一覧が表示されます



災害時に出される情報

災害が発生するおそれの高まりに応じて、5段階の「警戒レベル」を付けて市から避難情報を発令します。みなさんは、警戒レベルに応じた行動をしてください。「警戒レベル3」が発令されたら、避難に時間のかかる方は避難を開始し、「警戒レベル4」が発令されたら、対象となる地域の方は全員避難してください。

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

時間経過	警戒レベル	気象庁などが発表する情報	市が発令する避難情報	市民のみなさんがとるべき行動	
2～5日前	1	早期注意情報 (警報級の可能性)		災害への心構えを高める	
1日前～ 大雨当日	2	大雨注意報 洪水注意報		自らの避難行動を確認	
	3	大雨警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	氾濫注意 情報		
雨が強まる (数時間前)	3	大雨警報 洪水警報	氾濫警戒 情報	危険な場所から高齢者等は避難 避難に時間のかかる高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	
	4	土砂災害 警戒情報 顕著な 大雨に関する情報 (線状降水帯)	氾濫危険 情報	高齢者等避難 災害が発生する おそれがある状況	
災害発生	警戒レベル4までに必ず避難！				
	4	土砂災害 警戒情報 顕著な 大雨に関する情報 (線状降水帯)	氾濫危険 情報	避難指示 災害が発生するおそれが 極めて高い状況	危険な場所から全員避難 この段階までに避難を完了しておく。 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。
災害発生	5	大雨 特別警報	氾濫発生 情報	緊急安全確保 災害が発生または 切迫している状況 ※必ず発令されるものではありません。	命の危険 直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命が危ない 状況。今いる場所よりも安全な場所へ 直ちに移動する。

指定河川水位の洪水予報として発表される情報

河川水位	洪水予報の種類	内容
氾濫発生水位	氾濫発生情報 (相模川のみ発表)	氾濫がすでに発生している状況。 命を守るための行動をとってください。
氾濫危険水位	氾濫危険情報	避難指示の発令判断の目安となる水位。 自ら避難の判断をしてください。
避難判断水位	氾濫警戒情報	高齢者等避難の発令判断の目安となる水位。 高齢者等の方は自ら避難の判断をしてください。
氾濫注意水位	氾濫注意情報 (相模川のみ発表)	氾濫の発生を注意する水位。
水防団待機水位	-	水防団が出動するために待機する目安となる水位。

大雨等の気象情報について

大雨や洪水に関する注意報・警報

次のような場合に、気象庁から「注意報」「警報」が発表されます。さらに、警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害が発生するおそれがある場合、「特別警報」が発表され、最大限の警戒を呼びかけます。

	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報
	災害が発生するおそれがある	重大な災害が発生するおそれがある	警報よりもはるかに高い危険度
大雨	大雨により、浸水害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表	大雨により、重大な浸水害や重大な土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表	大雨 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想したときに発表
洪水	大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	※「洪水」は、全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません

記録的短時間大雨情報

大雨警報等が発表されている状況で、数年に一度しか起こらないような記録的な短時間の大雨が観測・解析されたときに発表される情報です。(神奈川県では1時間雨量が100mm以上を観測されたときなどに発表)



ダムの緊急放流(異常洪水時防災操作)

大雨でダムの水位が限界となった場合に、流入量とほぼ同じ量の水を下流に流す緊急放流を行うことがあります。緊急放流した場合には、下流の河川で急激に増水し、氾濫するおそれがありますので、速やかに河川から離れた安全な場所に避難してください。なお、緊急放流の際には、電光掲示板やサイレンのほか、ひばり放送やツイッター等でもお知らせします。

雨の強さと降り方と災害の危険性

下の表は、雨の強さと降り方の目安、それに伴う災害の危険性を示したものです。普段から雨の様子に注意し、警報や避難勧告が出る前でも、危険と判断すれば自主的に避難することが大切です。

	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm~
1時間雨量と予報用語					
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる
人への影響と屋外の様子	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる 車のワイパーを速くしても見づらい	道路が川のようになる	傘は全く役に立たなくなる 水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
災害の危険性	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要	側溝や水路、小さな川があふれ、道路冠水のおそれがある 小規模のがけ崩れのおそれがある	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要	土砂災害が起こりやすい 多くの災害が発生する	雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、嚴重な警戒が必要

※表に示した雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なることがあります。この表では、ある雨量が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きい被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

川の防災情報(国土交通省)・神奈川県土砂災害警戒情報システム



降雨情報



洪水警報の危険度分布

- 洪水警報の危険度分布では、各河川の警戒レベルにより、色分け表示されます。
- 降雨情報(XRAIN)では、雨雲の様子を把握することもできます。
- 土砂災害危険度分布では、土砂災害発生の危険性に応じて、色分け表示されます。
- 川の水位情報では、マップ内の(川の水位情報)と記載した水位観測所の水位が確認できます。



国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp/portal/#83>

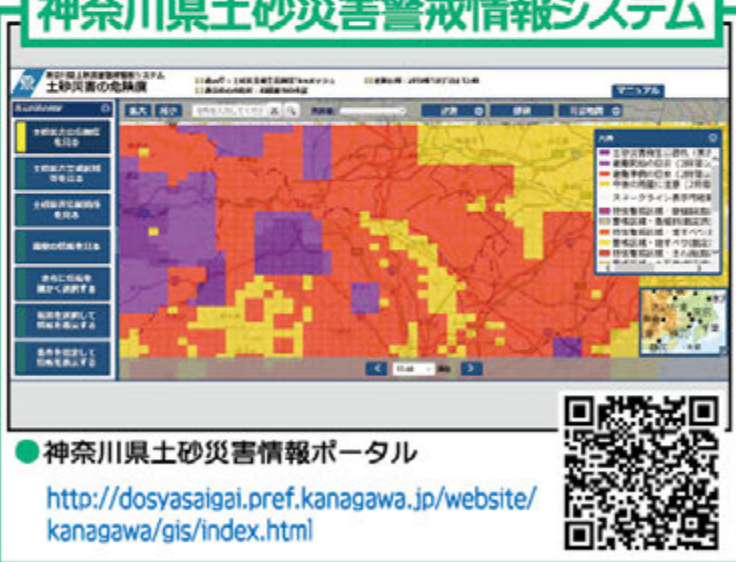
※ 危険が迫っていないか、自ら確認して避難の判断をしましょう！



土砂災害の危険度分布



神奈川県土砂災害警戒情報システム



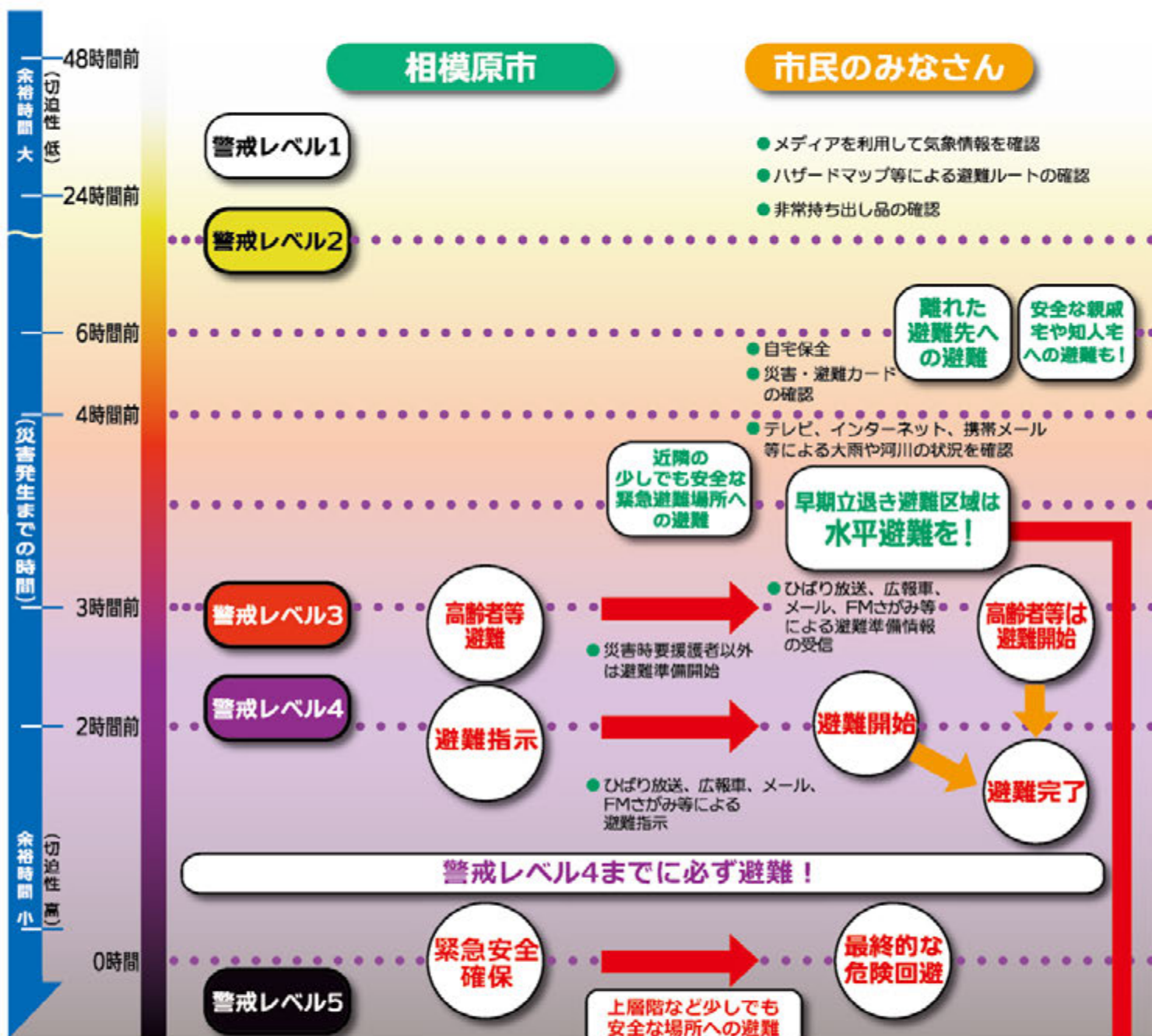
● 神奈川県土砂災害情報ポータル

<http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html>



大雨時の避難について

風水害時の行動（タイムライン）



早期立退き避難が必要な区域

「早期立退き避難が必要な区域」にお住まいの方は、立退き避難が必要となる場合もあります。

早期立退き避難が必要な区域

これらの区域では
立退き避難をしてください

浸水深3.0m以上
になる区域

※ 建物が1階建ての場合は、
浸水深0.5m以上になる
区域

洪水時に
家屋倒壊の危険性
がある区域

(家屋倒壊等氾濫想定区域内)

河川周辺の区域

※ 浸水想定区域外でも危険
な状況となる可能性が
あります。

河川の近くは、川の流れにより(氾濫や河岸侵食により)堤防が決壊した場合に家屋が倒壊する危険性があります。市からの避難情報や川の様子に注意し、危険を感じたらすぐに避難してください。

避難の心得

いざという時のために、日頃から避難に必要な物を整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また災害の危険性が想定された場合には、正確な情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。



状況により、すばやく避難

避難情報などが発令されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。



家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておきましょう。



わが家の防災メモを持とう

住所・氏名・連絡先などを記載した防災メモを用意し、身につけて避難しましょう。



集団で助け合おう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



車での避難は控えて

車は、約 30cm の浸水で走行困難になります。車での避難は控えましょう。



安全なルートで避難

川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。



非常持ち出し品は最小限に

非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。



緊急避難場所では指示に従いましょう

緊急避難場所に着いたら、係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

立退き避難(水平避難)と近隣の安全な場所への避難・屋内安全確保(垂直避難)

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、高齢者等避難や避難指示が発令されていても、がけや浸水区域からはなれるだけでなく、近隣の高い建物や自宅の 2 階といった高い場所へ移動するという判断も必要です。また、土砂災害の危険性がある地区では、屋内でも山と反対側に避難することも必要です。



土砂災害の危険がある場合
山と反対側の 2 階以上へ避難します。
何よりも命を守る行動を !!

どうしても緊急避難場所等にたどり着けない時や、浸水等による建物倒壊の危険が無いと判断される場合には、近隣建物の高層階や、自宅の 2 階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

大雨時の地下は注意が必要 洪水や豪雨時の地下施設、地下室などは危険です。地上の浸水状況とは大きく異なり、冠水や停電の危険性が高いため、特に早めの避難が必要です。

地上が浸水すると一気に水が流れこみます



浸水すると電気が消えることがあります



水圧でドアが開かなくなることがあります

地下駐車場、半地下住宅では、排水ポンプを設置し、浸水に備えましょう



災害について知っておこう

浸水や洪水について

大雨が降ると河川等から水があふれます。浸水や洪水の発生メカニズムを知っておきましょう。

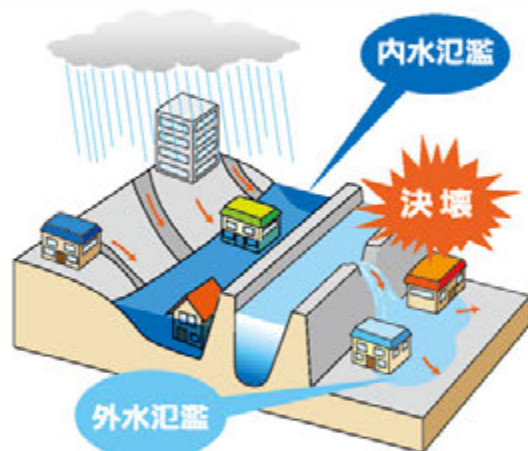
内水による浸水と洪水の違い

内水による浸水（内水氾濫）

雨の量が下水道や道路側溝などの排水施設の能力を超えたり、河川の水位が高くなったとき、雨水を排水できずに、浸水することがあります。

洪水（外水氾濫）

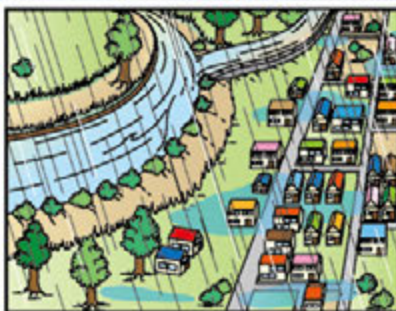
大雨によって河川の水位が高くなると堤防を越えて水があふれたり、堤防の土砂が流出して決壊することがあります。



内水による浸水（内水氾濫）の発生



非常に激しい雨が降ると・・・

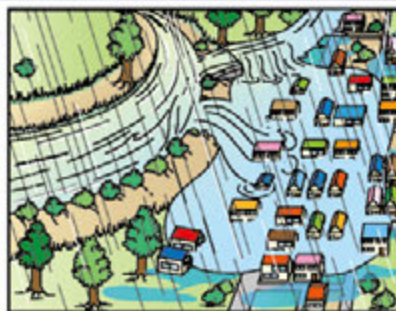


雨水が下水道や道路側溝などで排水できずに溜まります。

洪水（外水氾濫）の発生



さらに雨が降り続けると、大きな河川の水位が上昇し、中小河川の排水が難しくなりあふれ出す恐れがあります。



堤防が決壊すると、大きな被害が発生します。

災害時要援護者への支援

災害時要援護者とは、高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者、乳幼児、病人、妊産婦、外国人など災害に際して必要な情報を得ることや、迅速かつ適切な行動をとることが困難な方です。避難が必要となった場合は、地域で協力しあいながら、災害時要援護者の安否確認、緊急避難場所への移動を支援しましょう。

高齢の方や病気の方には

背負ったり、ひじや肩につかまってもらったりして誘導しましょう。
出来るだけ、複数の介助者で対応しましょう。



目の不自由な方には

誘導するときには、声をかけながら杖を持っていない腕のひじのあたりに軽く触れるか、腕を貸してゆっくり歩きましょう。



身体の不自由な方には(車椅子)

階段では必ず3人で協力し、上がる時は前向きに、下るときは後ろ向きにして、恐怖感を与えないようにしましょう。



耳の不自由な方には

話す時は、口をはっきりと開け、相手にわかりやすいようにし、手話、筆談、身振りなどで現在の状況を知らせましょう。



土砂災害について

土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震によって、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害が引き起こされる可能性があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難してください。

がけ崩れ



地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

土石流



大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂により河川をせき止め一気に流れる場合があります。

地すべり



大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたって動きだすものをいいます。

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

※下記は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるといえるものではありません。

五感	移動主体	がけ崩れ	土石流	地すべり
視	山・斜面・がけ	<ul style="list-style-type: none"> がけに割れ目が見える。 がけから小石がパツパツと落ちる。 斜面がふくらみだす。 	<ul style="list-style-type: none"> 渓流付近の斜面が崩れだす。 落石が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地面にひび割れができる。 地面の一部が落ち込んだり盛り上がったたりする。
	水	<ul style="list-style-type: none"> 表面流が生じる。 がけから水が噴き出す。 湧水が濁りだす。 	<ul style="list-style-type: none"> 川の水が異常に濁る。 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 土砂の流出。 	<ul style="list-style-type: none"> 沢や井戸の水が濁る。 斜面から水が噴き出す。 池や沼の水かさが急減する。
覚	樹木	<ul style="list-style-type: none"> 樹木が傾く。 	<ul style="list-style-type: none"> 濁水に流木が混じりだす。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木が傾く。
	その他	—————	<ul style="list-style-type: none"> 渓流内の火花。 	<ul style="list-style-type: none"> 家や擁壁に亀裂が入る。 擁壁や電柱が傾く。
聴覚(音)		<ul style="list-style-type: none"> 樹木の根が切れる音がする。 樹木の揺れる音がする。 地鳴りがする。 	<ul style="list-style-type: none"> 地鳴りがする。 山鳴りがする。 転石のぶつかり合う音。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木の根が切れる音がする。
嗅覚(におい)		—————	<ul style="list-style-type: none"> 腐った土のにおいがする。 	—————

土砂災害警戒情報について

土砂災害警戒情報とは、大雨警報(土砂災害)の発表中に、土砂災害発生危険度が高まったとき、神奈川県と横浜地方気象台が発表する情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害を嚴重に警戒し、市からの情報を入手して避難してください。また、**土砂災害警戒区域内にいる場合は、ただちに避難**してください。

※土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件や降雨の状況等により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報などにも十分注意しながら、早めの避難を心がけてください。

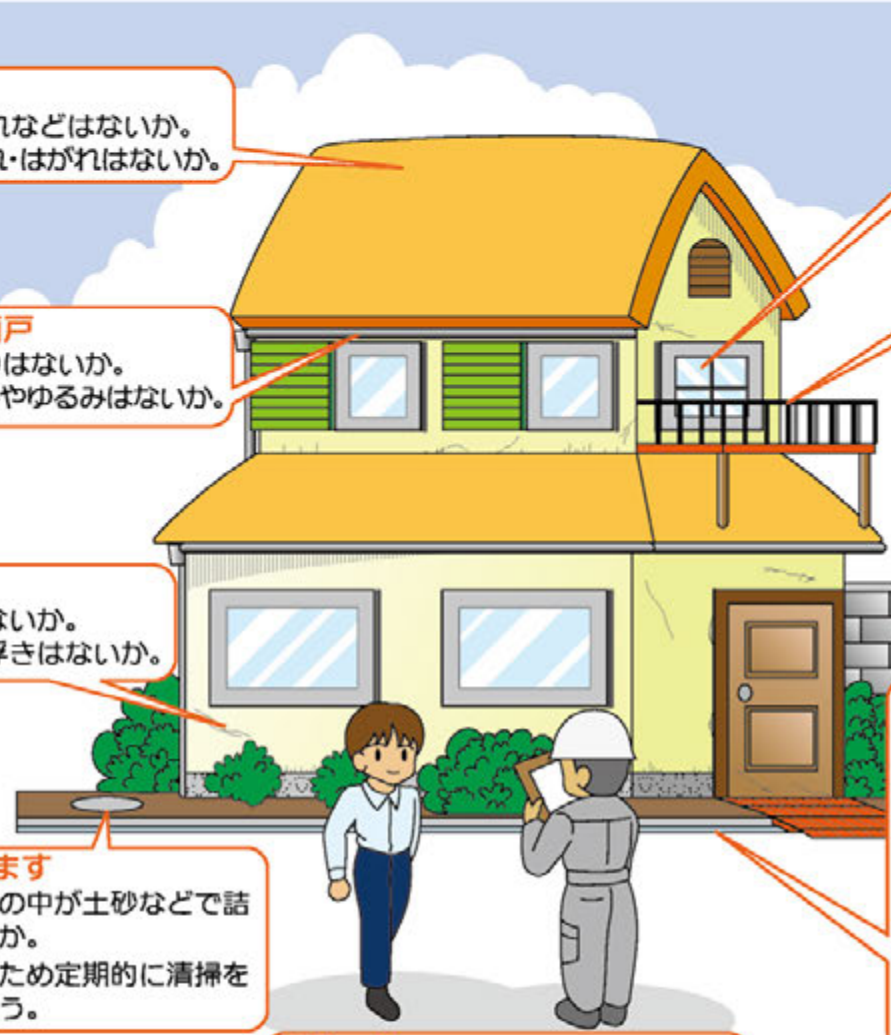
※土砂災害警戒区域以外の場所でも土砂災害は発生します。注意してください。



日常の備えについて

家屋の風水害対策

風水害による家屋の被害を抑えるために、日頃から家の周りの点検や整備を行いましょう。



● **屋根**
瓦のひび・ずれなどはないか。
トタンのめくれ・はがれはないか。

● **窓ガラス**
ひび割れ、窓枠の
ガタツキはないか。

● **雨どい・雨戸**
雨どいに詰まりはないか。
雨戸にガタツキやゆるみはないか。

● **ベランダ**
鉢植えや物干しざおなど
飛散するものはないか。

● **外壁**
外壁に亀裂はないか。
板壁に腐りや浮きはないか。

● **ブロック塀**
ひび割れや破損箇所は
ないか。

● **雨水浸透ます**
雨水浸透ますの中が土砂などで詰
まっていないか。
※機能維持のため定期的に清掃を
行いましょう。

● **側溝**
道路の側溝や雨水ますの集
水口は詰まっていないか。

● **周囲**
流されてしまうようなものはないか。

※定期的に点検・清掃を
行いましょう。

家庭でできる簡易水防

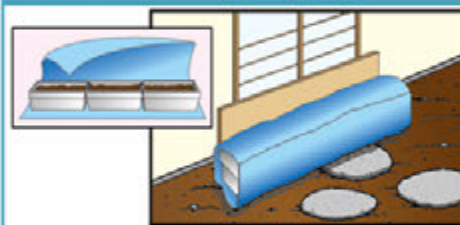
浸水が浅い場合には、土のう(な
ければ水のう)を設置すること
で、浸水防止に活用できます。

簡易水のうの作り方

ゴミ袋に水を入れる。



簡易水防1 プランター+ビニールシート

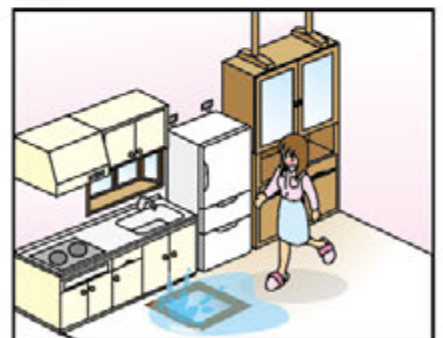


床下が浸水すると、床下収
納のふたが開いて、水が入る
ことがあります。重しを置いて、
水の浸入を防ぎましょう。

簡易水防2 簡易水のう+止水板



台所



わが家にあわせた備蓄を

災害時に必要になるものは、家庭の状況によって様々です。家族構成や状況に応じて必要なものを備蓄品に加えましょう。また、冷蔵庫の中の物も立派な備蓄品です。1～3日目までは冷蔵庫の中のものを使い、4～7日目はローリングストックで備蓄したものを活用するなど、工夫しましょう。

冷蔵庫や冷凍庫の食材を活用する

1
～
3
日
目



ご飯やパン、野菜などを冷凍しておけば自然解凍により食べる事も可能です。停電のときは、クーラーボックスや保冷剤等を利用して食材を保護しましょう。

ローリングストックで備蓄した非常食を活用する

4
～
7
日
目

備蓄しておくの良いもの



●缶づめ

●レトルト食品

●パックご飯

●フリーズドライ食品

●食べながら備えるローリングストックとは

ローリングストックは、保存食を日常的に消費し、食べた分だけ買い足していく備蓄方法です。

日頃から食べ慣れている賞味期限が1年程度のものを意識的にストックして、月に1、2度食べるときに防災について考えるきっかけにしましょう。

①1食分多めに買う。



②1食分を食べる。



③食べた分を買い足す。



②と③を定期的に繰り返して備蓄を一定に保つ

非常時に持ち出すものは

非常時（避難時）に持ち出すものは、災害の発生に備えて、普段からリュックサックなどの非常持ち出し袋に準備しておきましょう。

なお、緊急避難場所では、原則として物資の配布は行いませんので、必要なものを持参して避難してください。

非常時持ち出し品（例）



土のう

緑土木事務所、津久井土木事務所、中央土木事務所、南土木事務所では、道路から住宅等へ雨水が流入することを防止するための土のうを状況に応じて支給しています。必要な方は、あらかじめ電話等でご相談のうえ、各土木事務所でお受け取りください。



緊急避難場所・要配慮者利用施設(洪水時浸水想定区域内)一覧

風水害時避難場所(洪水時)一覧(令和2年9月現在)

P5、6 相模川・鳩川・道保川(洪水避難地図その1)	
名称	所在地
大島小学校	緑区大島1121-19
九沢小学校	緑区大島1859-3
大沢小学校	緑区大島1566
大沢公民館	緑区大島1776-5
葉山島センター	緑区葉山島359

P7、8 相模川・鳩川・道保川(洪水避難地図その2)	
名称	所在地
田名小学校	中央区田名5091-1
田名中学校	中央区田名5250-1
上溝小学校	中央区上溝7-6-1
上溝南小学校	中央区上溝782-1
上溝南中学校	中央区上溝2322-2
田名公民館	中央区田名4834
上溝公民館	中央区上溝7-7-17
夢の丘小学校	南区当麻490-2

P9、10 相模川・鳩川・道保川(洪水避難地図その3)	
名称	所在地
麻溝小学校	南区下溝713
相陽中学校	南区磯部1540
夢の丘小学校	南区当麻490-2
麻溝公民館	南区下溝594-6
相武台公民館	南区新磯野4-1-3
さがみロボット産業特区 プレ実証フィールド	南区新戸2607-2

P11、12 境川(洪水避難地図その1)	
名称	所在地
川尻小学校	緑区久保沢2-22-2
相原小学校	緑区相原4-13-14
相原中学校	緑区橋本8-12-1
城山公民館	緑区久保沢2-26-1
相原公民館	緑区相原4-14-12

P13、14 境川(洪水避難地図その2)	
名称	所在地
旭小学校	緑区橋本6-15-27
旭中学校	緑区橋本1-12-15
橋本小学校	緑区橋本1-12-20
橋本公民館・ソレイユさがみ	緑区橋本6-2-1
宮上児童館	緑区東橋本3-15-9
小山小学校	中央区小山4-3-2
小山中学校	中央区小山4-3-1
向陽小学校	中央区向陽町8-33
小山公民館	中央区向陽町8-1
清新公民館	中央区清新3-16-1

P15、16 境川(洪水避難地図その3)	
名称	所在地
大野北小学校	中央区淵野辺2-34-1
大野北中学校	中央区淵野辺2-8-40
淵野辺小学校	中央区淵野辺4-6-22
共和中学校	中央区共和1-3-10
淵野辺東小学校	中央区東淵野辺3-17-1
中央公民館	中央区富士見2-13-1
大野北公民館	中央区鹿沼台1-10-20
大野小学校	南区古淵3-21-2
大野中公民館	南区古淵3-21-1
大野台公民館	南区大野台5-16-38

P17、18 境川(洪水避難地図その4)	
名称	所在地
大野小学校	南区古淵3-21-2
鶴野森中学校	南区鶴野森1-11-1
鹿島台小学校	南区上鶴間本町1-9-1
若松小学校	南区若松2-22-1
鶴園小学校	南区上鶴間本町7-8-1
谷口中学校	南区上鶴間本町4-13-43
南大野小学校	南区上鶴間1-5-1
くぬぎ台小学校	南区上鶴間5-7-1
大沼公民館	南区東大沼3-17-15
大野南公民館	南区相模大野5-31-1
上鶴間公民館	南区上鶴間本町7-7-1
東林公民館	南区相南1-10-10

洪水時浸水想定区域内の要配慮者利用施設一覧（令和元年 12 月現在）

名称	所在地	名称	所在地
相模原市立宮上小学校	緑区橋本4-11-1	ムート水郷田名	中央区水郷田名2-26-28
ゆうゆう保育園	緑区橋本4-11-2-105	アクア水郷田名デイサービス	中央区水郷田名2-26-28
相模原市立広田小学校	緑区広田9-5	保育園くらんでいーる	中央区東淵野辺2-16-5
広田児童クラブ	緑区広田9-5	相模原市立新磯小学校	南区磯部1028-5
相模原市立湘南小学校	緑区小倉1573	スマイルライフ株式会社	南区磯部1095
ライフホーム城山	緑区小倉1620	リハビリ特化型デイサービス ムーブメント相模原	南区磯部137-2
新町幼稚園	緑区相原1-20-5	花物語 さがみ	南区磯部156-1
花物語 さがみ北	緑区相原3-7-39	福寿さがみ南磯部	南区磯部236-4
花織さがみ北	緑区相原3-7-39	デイサービスセンター 福寿さがみ南磯部	南区磯部236-4
相模川自然の村野外体験教室 (相模川ビレッジ若あゆ)	緑区大島3497-1	ヴィンテージ・ヴィラ相模原	南区上鶴間本町2-17-16
東橋本ひまわり保育園	緑区東橋本4-14-36	テラスさくら町田	南区上鶴間本町3-18-32
特別養護老人ホーム 東橋本ひまわりホーム	緑区東橋本4-14-36	相模原市立谷口小学校	南区上鶴間本町5-13-1
イージーホームみやしも	中央区宮下本町1-34-4	谷口児童クラブ	南区上鶴間本町5-13-1
老人ホーム宮下の春	中央区宮下本町2-19-41	わくわく保育室	南区上鶴間本町5-1-4 山崎商事本社ビル1F
オリーブ	中央区宮下本町2-32-26	通所介護 ぼかぼかフィジカルセンター	南区上鶴間本町5-16-3 1F
グループホーム宮下本町	中央区宮下本町2-36-4-2	中和田幼稚園	南区上鶴間本町8-54-10
認定こども園小山白ゆり幼稚園	中央区宮下本町3-4-12	神奈川県立上鶴間高等学校	南区上鶴間本町9-31-1
イージーホームかみやハ	中央区上矢部1-4-7	ホームすずらん(さんたらつぷ)	南区新戸1686-1
アクティビティデイサービス笑が家	中央区上矢部5-3-27	新戸デイサービスセンター	南区新戸1716-1
住宅型有料老人ホーム クルール相模原	中央区水郷田名1-2-13	新磯こどもセンター	南区新戸2268-1
だんらんの家 水郷田名	中央区水郷田名2-13-12	児童養護施設 相模原南児童ホーム	南区新戸905-1
グループホームたんぼぼ水郷田名	中央区水郷田名2-13-55	乳児院 相模原南児童ホーム	南区新戸905-1
友愛保育園	中央区水郷田名2-14-68	だんらんの家 原当麻	南区当麻1110-7
グループホーム ぼっかぼか	中央区水郷田名2-20-14	介護老人福祉施設 ラベ相模原	南区当麻3539-1

『防災への備え』の

ことなら
お気軽にご相談ください。



相模原市防災設備協同組合

〒252-0318 相模原市南区上鶴間本町4-48-18

TEL.042-740-1222 FAX.042-744-4169

(株)岡本商会
相模設備工業(株)
(有)ススム消防設備
(有)セーフティワン
東京消設(株)
(株)東弘商会
(有)ニフ (株)アキタ
(株)日本防災センター

(株)見上防災設備
(株)河本総合防災
(株)初田商会
(有)時田防災
(有)防災電設
(株)カワゾエ
(有)相模共栄防災設備
(株)トータス

わが家の防災メモ (記入したら、コピーするか各自が携帯電話で撮影して保存)

集合場所

災害別	緊急避難場所	避難先 (第一候補)	避難先 (第二候補)
河川の氾濫			
土砂災害			
家族が離散しているときの集合場所			

家族の連絡先等

氏名	血液型	電話番号(携帯・会社・学校)	メールアドレス	メモ

※家族のほか、親戚・知人などの頼りになる人の連絡先も記入しておきましょう。

持ち出し品のチェック

◆非常持ち出し袋

【飲料水・食料・避難用具】

- | | | | |
|---|--|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 食料(缶詰・チョコレートなど) | <input type="checkbox"/> 懐中電灯(LEDランタン) | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 筆記用具・ノート | <input type="checkbox"/> 下着・生理用品 |
| <input type="checkbox"/> 雨具 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 毛布又は寝袋 | <input type="checkbox"/> 貴重品 |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー・トイレトペーパー・ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 予備のメガネ・コンタクトレンズ | <input type="checkbox"/> (現金・保険証など) | |

【救急医薬品】

- | | | |
|-----------------------------------|------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 常備薬・お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 消毒液 | <input type="checkbox"/> ばんそうこう・ガーゼ・包帯 |
|-----------------------------------|------------------------------|--|

【その他家庭に必要なもの】

- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|

●家族全員分を用意していますか？

●いつでも使えるようにしていますか？

●その他必要な品物(ミルクやオムツ等)を用意していますか？

もしもの時の連絡先

火事・救急・救助要請は ➡ 119

警察は ➡ 110

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル171

災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。
(※サービス開始は、テレビ、ラジオなどで通知されます。)



災害用web伝言板

<https://www.web171.jp/>

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板 (web171) にアクセスすることで、テキストによる安否情報 (伝言) の登録・確認を行うことができます。

※各携帯電話会社でも、それぞれ、災害時に「災害用伝言板」のサービスを提供しています。